

瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文をDTPにより印刷して作成したものです。

子どもから高齢者まで「安全」で「安心」に過ごせる「瑞穂」づくり。

私の提案

活力ある地域の創生

「雇用の促進と財政基盤の創出」

- ・土地活用による企業誘致の促進
- ・地場産業の振興



快適な生活環境の創出

「水と緑が輝くまちづくり」

- ・下水道事業の早期実現 ・農地の有効活用
- ・用排水路の再整備による清流確保
- ・河川敷公園の整備

健康・福祉の増進

「健康寿命延伸の促進」

- ・介護予防環境の充実 ・生活弱者支援の充実
- ・高齢者等の移動手段の確保
- ・インクルーシブ(包括的)な公園整備

教育・子育て環境の向上

「安全・安心な生活の確保」

- ・安心な子育て支援 ・保育環境の充実
- ・教育環境の整備向上 ・子どもの安全確保
- ・通学路の安全確保、見守り体制の確保等

安全・安心な防災減災対策

「災害に強いまちの創出」

- ・内水氾濫への備え確保 ・避難場所の安全確保
- ・災害情報の確実な伝達システムの構築



もり
森清
せいいち

人を大切に政治。

こころが動けば、まちも動く。

自然災害やコロナ感染症など不安な時代であるからこそ、子どもから高齢者、性別、障がいのあるなし、それぞれの個性あふれる人と人が支え合い共存できる街づくりが求められます。一人ひとりの個性を大切に、多様性を育み、その力を最大限に引き出すことのできる仕組みこそ、時代を先に進める鍵となります。そのためには、人に注力する必要があります。

若さを、資源に!



26歳



1 「教育・子育て」

人を大切に育むまちづくり。

少子高齢化時代に高齢者を支える若者の定住を増加させ、子どもたちに自ら未来の道を切り拓いていくことができる生きる力を身につけさせる質の高い教育の実現、子育て支援の充実を行うことで市民の「今」と「未来」を守ります。



2 「福祉」

豊かに暮らせる環境づくり。

人生100年時代、安心で安全な暮らしを守り、子どもから高齢者、性別、障がいのあるなしに関わらずそれぞれの個性を活かせる場を創り、まちづくりの主役として生きがいのある活躍の場を創ります。



みやがわ
宮川
しんや



I Love Mizuho City. The new meaning of "support".

愛、満ちる瑞穂。

もっと元気な瑞穂市になるための
本当の少子化対策。
「誰もが自分らしく生きる」と、
もっと元気な瑞穂市になる。

次世代を担うファミリー層へ切れ目ない支援。

子どもの笑い声があちらこちらで聞こえるまち。幸福、安定、そして発展の象徴のような、何にも代えられない宝物である子どもを、地域で大切に育てる。そんな当たり前のために、今ある支援体制をもっと実情に合うよう拡充させます。

その上で、子育てに協力し支える「人の手」を集い、育成することで「結婚、出産、子育て期」にきめ細やかで切れ目のない伴走型の支援を可能にして必要な世帯へ届けたい。誰もが自分らしく生きるために。



1 「結婚支援」

結婚を望む人への機会創出を図り、新婚世帯への支援を実施します。



2 「出産支援」

マタニティーケアを充実させ妊娠出産期の不安と負担を軽減させます。



3 「子育て支援」

父親、母親の就労と育児の両立を応援します。



いまいみつこ
今井
充子

～笑顔あふれるまちづくり～

子ども達の笑顔づくり

- 子育て、教育の環境整備・安全なまちづくり
- いじめ、DV問題の撲滅をまちで目指す

高齢者の安全、安心なまち・ひとづくり

- お年寄りの健康といきがいづくり
- 防災体制の確立をし、災害に強いまちの仕組みづくり
- 介護、福祉を充実させ、人材を育てる

魅力あるまちづくり

- JR穂積駅周辺の街・道路の開発・みずほバス改善
- 瑞穂市の観光・産業の広告、情報発信

今、何が必要で何が無駄なのか？
私は提案します。

プロフィール

昭和36年3月28日生 (63歳)

【学歴】

- ・穂積小、中学校卒
- ・県立岐阜商業高校卒
- ・岐阜経済大学 経済学部卒

【職歴】

- ・昭和58年第1フロント(株)入社
- ・平成16年ふじ予約センター 開業

【その他】

- ・元穂積中学校PTA会長
- ・元瑞穂市子ども会育成協議会会長
- ・現岐阜県子ども会育成連合会理事



なおいき
藤橋